



平成26年度第2回理事会議事録

1. 開催日時:平成26年6月25日(水) 14:00～16:00
2. 開催場所:ホテルレオパレス名古屋「2階イベントホールC」
3. 理事現在数及び定足数 :理事現在数 22名、定足数 12名
4. 出席理事数 :本人出席 15名、出席監事数 :本人出席 3名

会 長	三野 哲治	住友ゴム工業	副 会 長	西村 潔	京阪
副 会 長	石井 信成	那須野ヶ原	副 会 長	加藤 義孝	名古屋広幡
常 務 理 事	三浦 光男	よみうりウエスト	常 務 理 事	久保田 英示	正眼寺
常 務 理 事	小野 和彦	小松	常 務 理 事	森 章次	アオノ
常 務 理 事	大田 英二	北神戸	常 務 理 事	六車 洋二郎	コート・パール徳島
常 務 理 事	濱口 正明	名古屋港	専 務 理 事	安藤 充	事務局
理 事	伊藤 哲夫		理 事	久保田 誠一	
理 事	中元 紘一郎				
監 事	菅野 孝男	八千代	監 事	吉田 章	ホール・オーチャート
監 事	豊原 正嗣				(理事15名、監事3名)

(陪 席 者)

陪 席	三 治	明	正眼寺	陪 席	笠原 泰夫	名古屋港
陪 席	橘 佑亮	新君津		陪 席	天満 正人	ダンロップ
陪 席	石橋 治	高松		陪 席	丸山 信久	
陪 席	山本 健太	関電 ES		事 務 局	中村 知則	事務局
事 務 局	小路 美智代	事務局		事 務 局	小山内 美枝	事務局
事 務 局	村松 洋子	事務局				

(出席賛助会員)

ヤマト徽章株式会社

キャロウェイゴルフ株式会社

(陪席7名、事務局4名、賛助会員2社・2名)

5. 欠席理事数 :7名

常 務 理 事	林 一郎	千葉よみうり	常 務 理 事	西 治彦	八千代
常 務 理 事	神戸 誠		理 事	木村 妙子	
理 事	小林 弘実		理 事	平山 伸子	
理 事	雪野 智世				

6. 議題

I. 決議事項

- 第1号議案:代表理事選定の件
- 第2号議案:役付理事(案)承認の件
- 第3号議案:新規入会正会員・賛助会員並びに退会正会員承認の件
- 第4号議案:PGS名義後援承認の件
- 第5号議案:会計規程変更の件
- 第6号議案:PGS東日本スロープレートアンダーハンディ選手権の件
- 第7号議案:エージシュート全国大会の件
- 第8号議案:世界アマチュアゴルフチーム選手権(JGA)寄付金の件

II. 報告事項

- 第1号議案:平成26年度外部団体助成金申請結果の件
- 第2号議案:平成26年度パ選参加人数(確定)の件

- 第3号議案:平成26年度ミッドアマ参加申込人数(暫定)の件
- 第4号議案:ミッドアマ地区決勝・全日本エントリー枠割当の件
- 第5号議案:平成26年度第1回全国運営委員会開催の件
- 第6号議案:出場停止処分の件
- 第7号議案:日本ゴルフサミット会議開催の件
- 第8号議案:「ゴルフウィーク」取組の件
- 第9号議案:リクルートじゃらん企画の件
- 第10号議案:損害賠償責任保険締結の件
- 第11号議案:PGSゴルファー調査結果の件
- 第12号議案:寄附金受入の件

7. 会議の概要:

- (1)事務局より定足数について、理事会の構成員数は理事22名、監事3名、合計25名である旨の確認と、本理事会には理事15名、監事3名、合計18名の出席を得ており、定款第31条に定める定足数を充足しており、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。
- (2)三野会長の開会挨拶後、定款第30条に基づき三野会長が議長に就任する旨の宣言、引き続き公益社団法人日本パブリックゴルフ協会平成26年度第2回理事会の開会を宣言した。
- (3)議長は、議事録署名人として定款第32条に基づき菅野監事、吉田監事、豊原監事を指名した。次いで、議事進行役に安藤専務理事を指名し早速議事に入った。

8. 決議事項:

第1号議案:代表理事選定の件

三浦総務委員長より、第1号議案「代表理事選定の件」について、定款第20条に基づき、定時社員総会で理事に選任された三野哲治氏を会長、代表理事に選定したい旨議案説明があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。なお、被選定者はその就任を承諾した。

第2号議案:役付理事(案)承認の件

三浦総務委員長より、第2号議案「役付理事(案)承認の件」について、定款第20条に従い役付き理事、いわゆる会長、副会長、常務理事の選定、並びに委員会規程第5条に従い、各委員会の正副委員長に関して審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。なお、被選定者はその就任を承諾した。

【議案説明要旨】

1. 役付理事(案)

会 長	三野 哲治 (住友ゴム工業株式会社)
副 会 長 全国事業委員長	石井 信成(那須野ヶ原)
副 会 長 全国競技委員長	加藤 義孝(名古屋広幡)
副 会 長 全国ハンディキャップ委員長	西村 潔(京阪)
常務理事 全国総務委員長	三浦 光男(よみうりウエスト)
常務理事 全国財務委員長	大田 英二(株式会社チュウブ)
常務理事 全国事業副委員長	林 一郎(千葉よみうり)
常務理事 全国事業副委員長	濱口 正明(名古屋港・富浜)
常務理事 全国事業副委員長	六車 洋二郎(コート・ペール徳島)
常務理事 全国競技副委員長	神戸 誠

常務理事 全国競技副委員長 久保田 英示(正眼寺)
 常務理事 全国競技副委員長 森 章次(青野運動公苑アオノ)
 常務理事 全国ハンディキャップ副委員長 西 治彦(八千代)
 常務理事 全国ハンディキャップ副委員長 小野 和彦(小松)
 専務理事 安藤 充(事務局)

第3号議案:新規入会正会員・賛助会員並びに退会正会員承認の件

三浦総務委員長より、第3号議案「新規入会正会員並びに退会賛助会員承認の件」について議案説明後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。なお、賛助会員に承認された株式会社関電エネルギーソリューション・山本課長より入会に向けた挨拶があった。

1. 新規入会正会員

富士ヘルスカントリークラブ ・18ホール ・6,501ヤード、パー72 ・コースレート ・開場 1975年(S50)7月25日	所在地	静岡県駿東郡小山町上野 1492
	会社名	株式会社 宗屋
	代表者	代表取締役社長 曾谷 正和
	会員代表者	支配人 岩田 修史
	推薦者	富士見高原ゴルフコース 東日本地区連絡協議会 会長 那須野ヶ原カントリークラブ 代表取締役 石井 信成

① 入会日 :平成26年6月25日(水)

② 入会金・年会費は「入会・退会に関する規程」に従い、下記の通り

入会金 :200千円

年会費 :平成26年度 :150千円 (規定額200千円×9/12(月割り))

平成27年度より :規定額200千円

(富士グリーンヒルゴルフコースの姉妹コース 50%減免)

2. 新規入会正会員

サンクチュアリ久慈ゴルフクラブ ・18ホール ・6, 304ヤード、パー72 ・コースレート ・開場 2014年(H26)6月10日	所在地	茨城県常陸大宮市山方 4933
	会社名	株式会社サンクチュアリアセットマネジメント
	代表者	代表取締役 宮原 正敬
	会員代表者	支配人 芳田 加寿雄
	推薦者	うぐいすの森ゴルフクラブ水戸 東日本地区連絡協議会 会長 那須野ヶ原カントリークラブ 代表取締役 石井 信成

③ 入会日 :平成26年6月25日(水)

④ 入会金・年会費は「入会・退会に関する規程」に従い、下記の通り

入会金 :200千円

年会費 :平成26年度 :150千円 (規定額200千円×9/12(月割り))

平成27年度より :規定額200千円

(ウインザーパーク ゴルフ アンド カントリークラブの姉妹コース 50%減免)

3. 新規賛助会員

株式会社 関電エネルギーソリューション	所在地	大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー25 階
	設立年月日	平成13年4月2日
	資本金	152億円(関西電力100%出資)

	代表者	白井 良平 代表取締役社長
	会員代表者	明德 毅 新電力本部 販売計画部長
	主たる事業	ユーティリティサービス、地域熱供給サービス、ESCO サービス、エネルギーマネジメントサービス他
	従業員数	710人

⑤ 入会日 :平成26年6月25日(水)

⑥ 入会金・年会費は「入会・退会に関する規程」に従い、下記の通り

入会金 :50千円

年会費 :平成26年度 :150千円 (規定額200千円×9/12(月割り))

平成27年度より :規定額200千円

4. 退会正会員

ひぐち時津カントリークラブ :退会日 平成26年3月31日(月)

第4号議案:PGS名義後援承認の件

石井事業委員長より、第4号議案「PGS名義後援承認の件」について、下記競技主催者よりPGS名義後援依頼があり、後援競技会のガイドライン規則第6条により承認した旨の報告、並びに審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

(後援承認競技)

競技等	主催者
1. 日刊アマゴルフ2014 全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会 全日本レディースゴルフ選手権北海道大会	北海道日刊スポーツ新聞社

第5号議案:会計規程変更の件

大田財務委員長より、第5号議案「会計規程変更の件」について提案並びに審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. 文言の変更:「収支予算書」→「正味財産増減予算書」
2. 勘定科目の追加:中部日本クラブ対抗戦の新設、助成金交付に伴う追加
3. 勘定科目の削除:50年史事業の終了、一部口座閉鎖に伴う削除

第6号議案:PGS東日本スロープレートアンダーハンディ選手権の件

石井事業委員長より、第6号議案「PGS東日本スロープレートアンダーハンディ選手権の件」について、下記の通り提案並びに審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【大会概要】

1. 大会名 :第1回PGS東日本スロープレートアンダーハンディ選手権競技
2. 開催日 :8月7日(木) 8時7分スタート
3. 開催コース:東日本地区加盟12コース
4. 参加資格 :JGA/USGAハンディキャップインデックスを保持する全てのゴルファー

【質疑応答要旨】

森常務理事:12コースで同時開催とのことだが、「本部」が必要なのではないか。

石井副会長:基準コースを千葉県内のコースに決める予定。

第7号議案:エージシュート全国大会の件

石井事業委員長より、第7号議案「エージシュート全国大会の件」について、下記の通り提案並びに審議要請があった。本提案については、各地区に持ち帰り意見集約の上、8月の全国運営委員会にて結論を出すこととし、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【大会概要】

1. 大会名 : エージシュート全国大会
2. 開催日 : 2014年12月3日(水)
3. 開催コース: トム・ワトソンゴルフコース(宮崎県)
4. 参加資格 : 60歳以上の男女で、エージシュート達成者および達成を目的としているアマチュアゴルファー
5. 連携内容 :
2014年: ドリーム・エイジ各地区決勝上位者に全国大会へのシード権付与
2015年: ①ドリーム・エイジ予選上位者に全国大会へのシード権付与
②PGS と全国大会実行委員会により、全国で予選会を実施。成績上位者へ全国大会の出場資格を付与

【質疑応答要旨】

森常務理事: エージシュート全国大会については、マスコミをうまく使っているという印象を持っている。今後は石井事業委員長を中心に進めていくのか。

石井副会長: 各地区事業委員会で進めていきたい。

第8号議案: 世界アマチュアゴルフチーム選手権(JGA) 寄附金の件

三浦総務委員長より、第8号議案「世界アマチュアゴルフチーム選手権(JGA) 寄附金の件」について、下記の通り提案並びに審議要請があった。本提案は本年3月の理事会にて寄附金要請を受けている旨を報告し、他団体の動向を確認した上で判断することとしていた。本理事会までに、一般社団法人日本ゴルフ場事業協会、公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟、一般社団法人日本ゴルフ用品協会ら関連団体が寄附を見送ったことが判明したことから、当協会も寄附を見送る方向での提案がなされ、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

第9号議案: その他「パ選グアム大会中間報告の件」

事務局より、第9号議案「パ選グアム大会中間報告の件」について説明があった。冒頭、事務局がパ選グアム大会の進捗状況について報告。この中で、大会参加費6,000円を引き下げられないか、レオパレスサイドから要望が来ている旨の報告があり、事業委員会として本理事会の場で結論を出すよう求めた。これを受けて石井事業委員長は、参加費は一律6,000円となっており、それを前提にこれまで話を進めてきているので、引き下げは行わず6,000円で進めたい、と応じた。

【報告要旨】

開催日程: 2014年10月12日(日)で決定。

派遣費用: グアム大会上位者男女1名ずつの全日本パ選への派遣費用については、グアムゴルフ協会が全額負担する。

参加費: レオパレスより6,000円の引き下げ要請あり。

【質疑応答要旨】

事務局: 「現地の生活水準等を考えると参加費6,000円は高い。グアムゴルフ協会主催の大会で、これまでにプレー代と参加費を併せて75ドル以上の競技は開催したことがなく、集客に自信がない」というのが、レオパレスの引き下げ要請の理由だ。この件に関して事業委員会としてどう対応するのか、できれば本理事会の場で結論を出してほしい。

六車常務理事: 選手権競技の参加費は統一料金なので、下げない方がいい。林事業副委員

長も同意見だ。

吉田 監 事:アメリカではプレー代が30ドル(=約3,000円)程度なので、6,000円の参加費では参加しないのではないかと。現地の人に出場してほしいのであれば、6,000円は高いと思う。

石井副会長:参加費は一律6,000円となっており、それを前提にこれまで話を進めてきているので、引き下げは行わず6,000円で進めたい。

加藤副会長:競技の成立人数は何人か。

石井副会長:男子16名以上、女子8名以上が基本だが、実際のエントリー人数を見た上で、事業委員会として判断したい。

II. 報告事項

第1号議案:平成26年度外部団体助成金申請結果の件

大田財務委員長より、第1号議案「平成26年度外部団体助成金申請結果の件」に関して報告がなされた。今後の助成金申請の実施については、8月の全国運営委員会にて協議することとした。

【結果概要】

①日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金

PGSニュース発行事業(申請額3,844千円に対し、交付決定額3,075千円)

②日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成金

パブリック選手権(男女)全日本大会、(申請額4,931千円に対し、交付決定額0円)

③JKA

PGSスポンサー杯地区決勝(申請額2,860千円に対し、交付決定額0円)

【質疑応答要旨】

森常務理事:資料8「スポーツ振興基金助成金審査結果」に審査後の助成対象経費合計額が下限額(150万円)に満たないため、と記載されているが、どういう意味か。これに合わせて(下限額を超える内容で)、引き続き次年度も申請したらどうか。

事務局:対象になる費用が限定されており、今回の場合、パ選全日本に係る経費の一部しか認められない。それらを合算した結果、経費が150万円に満たなかったということ。次年度の予算もほぼ同じ内容になるため、事務局としては、再申請しても審査に通るのは難しいのでは、と考えている。

石井副会長:全日本大会のみを対象としているが、予選、地区決勝を含めたパ選全体とすることはできないのか?

事務局:予選、地区決勝は申請対象から外れてしまう。再度アプローチするのであれば何か策を練らないと難しい。

森常務理事:来年も引き続き申請してほしい。

事務局:今後の助成金申請については、8月の全国運営委員会でご検討いただきたい。

第2号議案:平成26年度パ選参加者数(確定)の件

石井事業委員長より、第2号議案「平成26年度パ選参加者数(確定)の件」に関して報告がなされた。

【パ選参加者数】(今後開催の北海道・青森地区を除く)

男子:5,097名、女子:807名、合計5,904名(前年度比▲622名、▲9.5%)

【質疑応答要旨】

キャロウェイ松尾:このところの低迷について原因はどのように考えているのか。

石井副会長:事業委員会として原因分析は行っていないが、個人的には、パブリック選手権自体に問題があるのではないかと考えている。スタートから48年が経過し、時代と共に大会の性格そのものが変わってきている。昔はメンバーコースの会員

ではない方が集って競技をし、そこから日本アマを目指したが、今は中学生、高校生でもメンバーコースの会員となり、そちらの枠で上に行く選手が増えた。48年経っても、日本アマへのシード権は2枠のままであるという現状にも問題がある。今後はパ選により付加価値を付けていくこと、あるいは中間層への訴えかけが必要だと考えている。

第3号議案:平成26年度ミッドアマ参加者数(暫定)の件

石井事業委員長より、第3号議案「平成26年度ミッドアマ参加者数(暫定)の件」に関して報告がなされた。

【ミッドアマ参加者数】

1. 全体感:26年度(6/20現在) 5,237名は、前年同日比で▲485名、▲8.5%
2. 地区別:

	男子	前年度比	女子	前年度比	合計	前年度比
東日本	2,246	▲223	229	▲35	2,475	▲258
中部日本	1,124	▲22	98	▲7	1,222	▲29
西日本	1,316	▲122	149	▲43	1,466	▲173
北海道・青森	74	▲23	0	0	74	▲23
合計	4,761	▲392	476	▲93	5,237	▲485

第4号議案:ミッドアマ地区決勝・全日本エントリー枠割当の件

石井事業委員長より、第4号議案「ミッドアマ地区決勝・全日本エントリー枠割当の件」に関して報告がなされた。

【報告概要】

男女の参加人数比は男子4,761名(90.9%)、女子476名(9.1%)、合計5,237名。女性比率が低い点は例年同様。女子地区決勝・全日本の競技不成立の懸念も従来同様の問題点であり、従って、従来の競技方法を踏襲し、エントリー枠は合計180名、男子144名、女子36名とする。

1. 地区決勝

- (1) エントリー人数180名 :男子144名、女子36名をベース
- (2) 各予選コースの地区決勝進出人数の配分 :男女毎の参加人数比。地元開催枠の設置は各地区競技委員長の判断

2. 全日本

- (1) エントリー人数204名 :男子163名、女子41名
- (2) 地元開催枠(基準枠180名の10%) :東日本地区に男子14名、女子4名
- (3) シード選手 :男子1名
- (4) 一般枠 :男女合計185名、男子148名、女子37名

(全日本エントリー枠)

単位:人

	合計	男子				女子		
		東日本	中部日本	西日本	北海道・青森	東日本	中部日本	西日本
地元開催枠	18	14	—	—	—	4	—	—
シード選手	1	—	—	1	—	—	—	—
一般枠	185	148				37		
合計	204	163				41		

第5号議案:平成26年度第1回全国運営委員会開催の件

石井事業委員長より、第5号議案「平成26年度第1回全国運営委員会開催の件」について報

告がなされた。

1. 開催日・場所 :平成26年8月22日(金) 会場:大阪ガーデンパレス 2階「牡丹」の間
2. 議案 :「平成27年度競技の改正点について」
「平成27年度予算基本方針について」
各委員会は、附議議案を事務局までご連絡願いたい。

第6号議案:出場停止処分の件

加藤競技委員長より、第6号議案「出場停止処分の件」について報告がなされた。

【報告概要】

パ選東日本C地区予選(ムーンレイク鶴舞)に於いて、2選手が暴力及び暴言により他のプレーヤーに対して多大の迷惑を及ぼしたことを受け、東日本地区競技委員会では、協議の結果、当該2選手に対して1年間のPGS主催競技への出場を停止する処分を科した。また、本処分に対して、異議申し立てがなされ、現在東日本地区競技委員会にて協議中である。

【質疑応答要旨】

久保田理事:説明に納得がいかない。(処分を受けた片方の選手から送られた)異議申し立て文書を読む限り、当該選手が一方的な被害者に思えるが、なぜ両選手を同処分としたのか。再考の余地があるのではないか。

菅野、吉田監事:異議申し立て文書が届いてから1か月半が経過している。時間をかけず、早く結論を出すべき。

石井副会長:同伴競技者からの聞き取り調査を行った上での判断。選手からの異議申し立てを受けて現在協議中だが、本理事会の指摘を受け、早急に東日本地区競技委員会で結論を出すこととしたい。

第7号議案:日本ゴルフサミット会議開催の件

石井事業委員長より、第7号議案「日本ゴルフサミット会議開催の件」について報告がなされた。

【開催概要】

1. 開催日 :平成26年7月11日(金)
2. 場所 :ANAインターコンチネンタルホテル東京
3. 議題 :2014年活動についての進捗状況と今後の方針
 - (1)ゴルフ活性化への取り組み
 - (2)ゴルフ界は社会貢献に積極的に取り組む
 - (3)ゴルフ場利用税廃止運動の継続
 - (4)国家公務員倫理規定における「ゴルフ」の削除

第8号議案:「ゴルフウィーク」取組状況の件

石井事業委員長より、第8号議案「『ゴルフウィーク』取組状況の件」について報告がなされた。日本ゴルフサミット会議は本年度も「ゴルフウィーク」(毎年8月1日～7日)を継続することを決定(平成25年度第3回理事会にて報告済み)しており、具体的取り組みは各会員コースの任意とする。告知ポスターは6月中に配布される予定。

第9号議案:リクルートじゃらん企画の件

石井事業委員長より、第9号議案「リクルートじゃらん企画の件」について報告がなされ、若年層ゴルファー活性化の取組みの一つとして、リクルートじゃらんの「20歳無料」とする企画への参画コース募集に関して案内があった。

第10号議案:損害賠償責任保険締結の件

三浦総務委員長より、第10号議案「損害賠償責任保険締結の件」について、平成24年度第5回理事会(平成25年3月14日開催)の決議に基づき、平成26年度も前年度と同内容で4月1

日付にて当該保険契約を締結した旨の報告がなされた。

【報告概要】

1. 保険契約 : (1)会社役員賠償責任保険
(2)賠償責任保険
2. 支払限度額 : (1)(2)共3億円
3. 保険期間 : 平成26年4月1日午後4時～平成27年4月1日午後4時(1年間)
4. 保険料(年額) : (1)290,000円、(2)158,180円
5. 保険契約締結先 : 三井住友海上火災保険㈱

第11号議案:PGSゴルファー調査アンケート結果の件

石井事業委員長より、第11号議案「PGSゴルファー調査アンケート結果の件」について報告がなされた。結果は協会ホームページにも掲載する。

【調査概要】

1. 対象者 : 約18,000人
※平成25年度選手権競技エントリー者、PGS 会員の一部(代行発送依頼分のみ)
2. 送付方法: 平成26年度競技案内の代行発送に同封
3. 回収方法: 事務局に FAX にて返信(一部郵送)
4. 実施時期: 平成26年2月中旬～4月下旬

第12号議案: 寄付金受入れの件

大田財務委員長より、第12号議案「寄附金受入れの件」について、前回理事会での報告以降、下記の通り、寄付金 8件、計61千円の受入があった旨の報告がなされた。

【寄附金受入累計額】

単位:千円

平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		合計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2	51	25	761	22	473	23	273	3	30	75	1,588

以上を以って、本理事会の全議題を審議し原案通り承認された旨の報告後、安藤議事進行役が議場に対して議事進行の協力に謝した。

10. 閉会挨拶

次いで、三野会長より閉会挨拶があった。

総会に引き続き、熱心な討議をありがとうございました。議論の中で色々な課題を頂戴しましたので、しっかりと対応していきたいと思えます。

11. 閉会宣言

三野会長が、平成26年度第2回理事会の閉会を宣言し終了した。

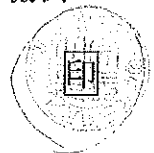
以上

上記の議事を確認するため、議長及び議事録署名人は、次の通り署名押印する。

平成26年7月15日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

議長 三野 哲治
(議事録作成者)



議事録署名人 菅野 孝男



議事録署名人 吉田 章



議事録署名人 豊原 正嗣

